

2024

7/24  
(水)  
16:20-17:50

# 若者の文化的モビリティは 地域社会をどのように変えるか？

コロナ禍が落ち着き、世界では再び若者たちが異なる文化圏へと旅発っています。

日本にも多くの若者が文化的興味・関心を抱いてやってきます。

こうした若者たちを、わたしたちの地域社会ではどのように受け入れ、  
文化的交流をより盛んにしていくことができるでしょうか。

今回、すでに70年以上にも亘って若者の留学支援を手掛け、異文化学習の機会を提供し続けている

AFS(American Field Service)※よりスピーカーをお招きし、山口地域での留学生受け入れの状況、課題、展望などを伺い、  
今後、本学大学院として、このような交流プログラムとどのように協働できるのか、について考えていただきたいと思います。

## プログラム：

- 1.若者（とくに10代）の国際交流の現状とビジョンについて
- 2.山口地域での留学生受け入れプログラムについて
- 3.ディスカッション：本学大学院として協働できること

参加無料  
申込不要

※若者たちに異文化学習の機会を提供する世界的な教育団体。加盟国は約60か国、交流国は100か国以上で  
世界中のボランティアによって支えられている。2015年からは、UNESCOのオフィシャルパートナー(consultative status)に認定。

発表者 古川恵子氏、豊嶋由美子氏、嶋田千里氏（公益財団法人 AFS日本協会）

司会 国際文化学研究科教授 斎藤理



古川恵子氏

AFS日本協会副理事長  
アメリカ派遣生  
チェコ派遣生保護者  
ホストファミリー経験者



豊嶋由美子氏

AFS山口支部ボランティア  
イタリア派遣生保護者  
ホストファミリー経験者



嶋田千里氏

AFS山口支部ボランティア  
オーストラリア派遣生  
ホストファミリー経験者



公立大学法人  
山口県立大学  
Yamaguchi Prefectural University

会場

山口県立大学 3号館5階 C546室  
山口市桜島6-2-1 ZOOMで参加希望の場合は

<https://00m.in/iXspy>

本研究会は、令和6年度・山口県立大学研究創作活動助成を用いた  
「大学院改革に資する『連携化手法』に関する基礎的調査研究」の一環として実施します。

主催：山口県立大学大学院 国際文化学研究科

問合せ：山口県立大学大学院 事務室 TEL：083-929-6525

